

採 択 理 由 書

| | |
|-----|----|
| 種目名 | 国語 |
|-----|----|

| 発行者 番 号 | 発行者 略 称 | 教科書の 記号・番号 | 書 名 |
|------------|------------|---------------|------|
| 38 | 光 村 | 国語 704 | 国語 1 |
| | | 国語 804 | 国語 2 |
| | | 国語 904 | 国語 3 |

(推薦理由)

(内容)

<知識及び技能が習得できるための工夫>

「聞き上手になろう」などそれぞれの学年で身につけさせたい技能が適切に設定されている。しかし、中1の歴史的仮名遣いの説明が不親切。見にくい。

<思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫>

生徒が振り返りをするときのヒントがやや少ない。

<学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫>

「情報」を扱った教材が豊富。内容も現在に適している。話す・聞くことの具体例が見やすい。また、「学習の窓」で一年を通して身につけさせることが、段階を踏んで学べるように整理されている。中学生が親しみやすい執筆者が選ばれている（西加奈子等）。

<組織・配列・分量>

本の紹介、読書をさせるヒントが豊富であり、ページ数も充実しており適切である。グラフの種類に関する資料が充実していたり、絵画に関する文章が掲載されていたりするなど、他教科との関連が感じられる。教科横断的、カリキュラムマネジメントを意識したつくりである。また、哲学的な文章が採用（3年「誰かのために」）されており、読み物教材の質がよい。文字の密度が高い。これくらいの分量、密度では読ませたいところである。

(形式)

<資料>

QRコードの記載は革命的。授業で教師がICTに繋げて活用することもできるし、生徒が各家庭で活用することも考えられる。1年生の最初に「ノート例」「発表の仕方」「声の出し方」など、授業開きを想定した配列の工夫がある。「書く」を指導する資料が使いやすい。ただ、訓読文を掲載するなど、漢詩、故事成語を扱った紙面に工夫がほしい。また、工藤直子を扱った作品が重複している。「多読」という観点ではよいが、新鮮味に欠ける気もする。

<表記・表現>

知識、技能の習得状況に応じた表記、表現が適切に使われている。

(総括)

生徒にとっては予習がしやすく、教師にとってはポイントをおさえた指導がしやすい紙面に仕上がっている。特にQRコードを掲載していることに学びの可能性を感じる。また、授業を進めるイメージも作りやすく、使いやすい教科書である。よって、北播磨地区の生徒の実態に適しているものであると考える。

採 択 理 由 書

| | |
|-----|--------|
| 種目名 | 国語（書写） |
|-----|--------|

| 発行者 番 号 | 発行者 略 称 | 教科書の 記号・番号 | 書 名 |
|------------|------------|---------------|-------------|
| 38 | 光 村 | 書写 704 | 中学書写 一・二・三年 |

(推薦理由)

(内容)

<知識及び技能が習得できるための工夫>

毛筆は太目の手本であり適切と考えられる。また、行書に関する導入、筆運びに関する紙面が充実している。

<思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫>

振り返りは自己完結型であり、書けたかどうかで振り返りを行う。

<学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫>

毛筆をさせてから硬筆をさせる構成となっている。また、日常にそった紙面が充実している。

<組織・配列・分量>

「基本の点画の書き方」が単元ごとに目標化されて構成されている。目標が振り返りの柱となっている。また、行事などとリンクさせてカリキュラムマネジメントを意識したつくりとなっている。

<北播書道展の題字選及び手本として>

画仙紙のお手本があるか、書きやすいかどうか、指導しやすいかどうかが重要であるが、どの点においても問題はない。小さくても手本の数が充実している点が優れている。

(形式)

<資料>

書き初め資料について、楷書と行書の比較がよくわかるつくりであり、わりと太目である。書き初め資料については1年4字、2年5字 3年5字である。人名漢字として載せている。実物大のお手本が充実している(一番多いか)。また、書写ブックが別冊になっていて使いやすい。QRコードで見られる実際に書いている動画は、やや斜めからの視点でよい。

<表記・表現>

他の発行者と比較しても大差なし。

(総括)

目立った問題点もなく、地域性にもあっていいる。国語の教科書同様にQRコードが充実しており、ICT機器があれば実際の筆運びを生徒に示すことが簡単にできる。また、このことは生徒が自宅で書く際に見られる点も優れている。書写ブックは取り外し可能となっており、課題として示しやすく、評価もしやすいつくりとなっている。よって、北播磨地区の生徒の実態に適しているものであると考える。

採 択 理 由 書

| | |
|-----|-----------|
| 種目名 | 社会（地理的分野） |
|-----|-----------|

| 発行者番号 | 発行者略称 | 教科書の記号・番号 | 書名 |
|-------|-------|-----------|--------------------------|
| 46 | 帝 国 | 地理 703 | 社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土 |

(推薦理由)

(内容)

<知識及び技能が習得できるための工夫>

本文は、全編にわたり地理的事象のしくみや概念がわかるように因果関係を踏まえた上で、具体例を挙げながらわかりやすく記述されている。また、文章で書かれた内容を補足し理解を促進するためのわかりやすい図解が多数掲載されている。

「技能をみがく」コーナーが設けられ、「地理的な見方・考え方」を働かせる上で必要な基礎的な技能が習得できるよう工夫されている。

<思考力、判断力、表現力を育成するための工夫>

各章末には「章（節）の学習を振り返ろう」が配置され、章の学習で得た知識を生かして、「地理的な見方・考え方」を働かせつつ、単元を貫く問い合わせに対して思考・判断・表現を育成するための工夫がされている。

<学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫>

単元を通してそれぞれの問い合わせを考えていくことで、課題解決的な学習ができる構成になっている。さらに、写真や地図、グラフなどが大きく見やすく提示されているので、生徒の学びに向かう意欲をかりたてやすい。

<組織・配列・分量>

東アジアやヨーロッパの産業、南北アメリカの多民族国家の扱いが多く、幅広い内容に触れることができる分量となっている。また、地域を比較する資料が多い。

(形式)

<資料>

写真にインパクトがあり、内容にあっていい。地図資料も色鮮やかで見やすい。

<表記・表現>

用語解説が巻末ではなく、本文のすぐ横に記載されている。

(総括)

写真や地図、グラフなどが大きく見やすく掲示され、地理への興味・関心が喚起されるよう工夫されている。章末のまとめでは学習した知識を振り返るとともに、思考力や判断力を生かしたまとめ方が紹介されている。小学校・歴史・公民的分野と系統的な学びにも工夫が見られる。よって、北播磨地区の生徒の実態に適しているものであると考える。

採 択 理 由 書

| | |
|-----|-----------|
| 種目名 | 社会（歴史的分野） |
|-----|-----------|

| 発行者番号 | 発行者略称 | 教科書の記号・番号 | 書名 |
|-------|-------|-----------|------------|
| 116 | 日文 | 歴史 709 | 中学社会 歴史的分野 |

（推薦理由）

（内容）

＜知識及び技能が習得できるための工夫＞

単元ごとに年表が載っているので、流れやポイントをおさえやすく、復習もしやすい。また、例えば「元寇」を扱う単元では、ユーラシアの変化の中でとらえられるように世界地図を大きく掲載するなど、世界の動きの中で日本の歴史をとらえる工夫が見られる。

＜思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫＞

仕組みや因果関係を図式化した史料が多く、視覚的に捉えやすい。

＜学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫＞

見開きのタイトル・サブタイトルが分かりやすく、時代を大観しやすい。また「見方・考え方」の欄が見開きごとにあり、着目するポイントが分かりやすい構成になっている。

＜組織・配列・分量＞

時系列に沿った配列で扱いやすく、また戦後史のページ配分が多い。他と比較して文章量が少なく、行間にも余裕が取ってあり見やすい。それを補うように資料では読み応えのある文章が展開されている。生徒が自学自習を進める上では、1単元が複数ページにわたって展開されている箇所もあり、1時間の授業がどこまでなのかを把握しづらい。

（形式）

＜資料＞

巻末の史料が充実している。しかし充実しているがゆえにページ数は多くなっている。

＜表記・表現＞

中国語・ハングルなどは日本語の読み方で上にルビが振られている。

（総括）

文章が読みやすく、史料が充実している。1単元、1授業がどこまでなのか把握しづらい部分はあるが、それは文章の丁寧な記述と、史料の多さの裏返しであり、教師が把握して見通しを持って授業展開をすれば十分に対応することが可能である。1授業ごとの学習課題の設定がわかりやすく、その中にあって躊躇したとしてもその課題に対する見方考え方のヒントが提示されており、生徒が課題意識を持って授業に臨むことが期待できる。最後に学習課題の確認をした後も、さらに深める課題も設定され、より発展的な学習が期待できる。「チャレンジ歴史」では、班活動などを通して深い学びが実現できる構成になっており、これから学びの形に対応した工夫が見られる。よって、北播磨地区の生徒の実態に適しているものであると考える。

採 択 理 由 書

| | |
|-----|-----------|
| 種目名 | 社会（公民的分野） |
|-----|-----------|

| 発行者 番 号 | 発行者 略 称 | 教科書の 記号・番号 | 書 名 |
|------------|------------|---------------|----------|
| 2 | 東 書 | 公民 901 | 新しい社会 公民 |

(推薦理由)

(内容)

<知識及び技能が習得できるための工夫>

生徒自ら毎時の学習内容を確認・発展させることができるように学習課題が設定され、「チェック」と「トライ」を活用し習得すべき知識が明らかになっている。また単元ごとに設定された「基礎基本のまとめ」で、学習内容の振り返りができる。複雑な資料には「読み取る」が設定され、資料を読み取る視点の例示により、その技能を高めることができる。

<思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫>

掲載された資料には「考える」視点が設定され、読み取った情報を判断し思考を深める工夫がある。「探求のステップ」が設定され、単元全体で現代社会の課題に対し思考を深めるしくみが設定されている。また、小集団を活用し、多面的・多角的に考察できる工夫があり、自らの考えを表現するだけでなく、他者の意見と自分の意見を比較し、社会的な見方や考え方を育成する構成になっている。

<学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫>

単元ごとに「導入」「展開」「まとめ」の問い合わせを軸にした形式で統一されており、現代社会の課題に対し生徒が見通しを持ち主体的に学習できる構造に統一されている。章末の「まとめ活動」・「もっと公民」は、今日の課題を提起し、他教科との関連性を考え総合的に思考する工夫がある。

<組織・配列・分量>

見開き1時間の形式で構成されている。単元ごとの章割りや配列は、生徒の理解度に左右されにくい適切な設定になっている。

(形式)

<資料>

身近ではなく、わかりにくい資料もあるが、写真、図表、グラフが豊富で、大きく見やすい。

<表記・表現>

反射を抑えた用紙とUDフォント、資料の配色など教室で読みやすい工夫がある。巻末の法令集は、キーワードが着色され見やすく、用語解説も丁寧で分かりやすい。

(総括)

教科書を中心に据えた学習展開が可能であり、指導者の経験量で学習展開や生徒の理解に差が付くにくい構造になっている。生徒一人ひとりが主権者として意識を高める内容で構成されていることも評価できる。また学習指導要領の改訂の趣旨を十分に反映し、教材の質・量・配列も適切であり、生徒の主体的な学習や発展的な学習にも適している。内容も北播磨地区の生徒の実態にも即しており、適していると考えられる。

採 択 理 由 書

| | |
|-----|--------|
| 種目名 | 社会（地図） |
|-----|--------|

| 発行者 番 号 | 発行者 略 称 | 教科書の 記号・番号 | 書 名 |
|------------|------------|---------------|----------|
| 46 | 帝 国 | 地図 702 | 中学校社会科地図 |

(推薦理由)

(内容)

<知識及び技能が習得できるための工夫>

A B判からA 4判に大判化したことによって地図が大きくなり、地名を読み取りやすくなつた。さらに、以前よりも見開き1ページで表される範囲が大きく、地域の結びつきがよりとらえやすくなっている。地形や気候、防災などに着目したページも活用しやすく、生徒たちの理解を深めることができる内容となっている。また、各国や各都道府県の統計資料も充実しており、調べ学習などにも適している。

<思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫>

各ページに地図帳を使用して行う課題が設定しており、社会的な見方・考え方を伸ばすための工夫がされている。また、5万分の1の地図もあり、地理分野の授業だけでなく、歴史的分野の授業や学校行事にも活用できるようになっている。

<学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫>

鳥瞰図があつたり、各国の産業がイラストで記載されていたりと、生徒の興味関心を引き出しやすい内容となっている。各ページには、QRコードもついており、アクセスすると、その地域の特色や統計などを見て、学ぶことができる。

<組織・配列・分量>

配列は、各社の教科書にも順じており、扱いやすい。以前のものよりも、ページ数が多くなっており、中身が充実している。

(形式)

<資料>

以前のものから、縦に長くなり、A 4判の地図で、大きく見やすくなっている。

<表記・表現>

以前のものより、統計資料が1行ごとに色分けされ、読み取りやすくなっている。UDフォントが全ページに使用され、特に「さくいん」のページで以前よりも見やすくなっている。

(総括)

A 4判になったことにより、地図や文字が大きく読み取りやすくなっている。さらにUDフォントの使用や統計資料を1行ごとに色分けするなど、生徒が読み取りやすいように工夫がなされている。また、領土問題や防災、環境に関する地図もあり、その単元にとって活用しやすいものとなっている。教科書とリンクさせ、学習に活用すれば、学習効果がより高まると確信している。よって、北播磨地区の生徒の実態に適しているものであると考える。

採 択 理 由 書

| | |
|-----|-----|
| 種目名 | 数 学 |
|-----|-----|

| 発行者 番 号 | 発行者 略 称 | 教科書の 記号・番号 | 書 名 |
|------------|------------|---------------|--------------|
| 61 | 啓林館 | 数学 705 | 未来へひろがる 数学 1 |
| | | 数学 805 | 未来へひろがる 数学 2 |
| | | 数学 905 | 未来へひろがる 数学 3 |

(推薦理由)

(内容)

<知識及び技能が習得できるための工夫>

「例」と「問」が区別しやすいようになっている。また、章末問題が「たしかめ」と「身につけよう」の2段階になっている。ただし、因数分解と二次方程式の解き方を学ぶ順序が、教えにくい。

<思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫>

キャラクターを上手に使って、ヒントや注意がポイントごとに効果的に入っている。また、生徒自身の活動（話し合おう、まとめよう、説明しよう）が明記されており、学びを深めやすい。ただし、数学ライブラリーの内容がわかりにくく、興味がわきにくい。

<学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫>

登場人物があり、身近にとらえやすくなっている。また、導入の内容が洗練されており、生活につながる内容を多く取り入れているので、興味を高めやすい。発展の「学びをいかそう」への関連ページがかかれており、自分で学習を深められる。

<組織・配列・分量>

「例」で学んだことを「問」で確認する流れがスムーズで、練習問題の量も適切である。

(形式)

<資料>

ウェブ上に学習に役立つ情報が多く、充実している。発展的な学習内容の資料は多くはないが、興味を深める話題やコラムは充実している。

<表記・表現>

導入のページが枠付けされており、区別しやすい。また、問題を解く準備物を図で示すなど、わかりやすい。ただ、全体的に茶色が多く、「例」と「問」の色を分ける工夫も考えられる。

(総括)

UDフォントを採用し、配色にも工夫がされている。数学の「学びに向かう力、人間性等を涵養する工夫」について、よく研究されている。興味関心を重視し、知識技能を生かした思考や表現力にも力を入れている。また、導入問題は生活に関連しているものが多く、内容も洗練されており興味を高めやすい。随所に生徒自身の活動が明記されており、学びを深めやすくする工夫がされている。よって、北播磨地区の生徒の実態に適しているものであると考える。

採 択 理 由 書

| | |
|-----|-----|
| 種目名 | 理 科 |
|-----|-----|

| 発行者 番 号 | 発行者 略 称 | 教 科 書 の 記号・番号 | 書 名 |
|------------|------------|------------------|----------------|
| 61 | 啓林館 | 理科 705 | 未来へひろがるサイエンス 1 |
| | | 理科 805 | 未来へひろがるサイエンス 2 |
| | | 理科 905 | 未来へひろがるサイエンス 3 |

(推薦理由)

(内容)

<知識及び技能が習得できるための工夫>

各章に「つながる学び」「つながるページ」「算数・数学と関連」があり、既習事項や関連事項を示し、学習のつながりがわかりやすい。また、付箋を使った分類法など、さまざまな思考ツールが示されており、自分の考えや多様な意見をまとめるためのスキルが提示されている。

QRコードがさまざまなページにあり、学習の参考になる情報が見やすく、復習や学びを深めることができる。

<思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫>

3年間を通じて探究の過程がわかりやすいように統一した色分けとなっている。実験の説明が簡潔にまとめられているため、見やすい。また、探Qシートが付属しており、思考力を高める工夫がなされている。高校での学習につながる発展内容を要所に取り入れたり、単元末の練習問題に「思考力UP」や「思考の深化」の問題が取り入れられたりしており思考力を深める工夫がみられる。

<学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫>

「部活ラボ」など生活に密着したコラムや発展的内容の記述、兵庫県や関西に関係した身近なデータ、写真が多く採用されている。そのため、北播磨地区で生活する中学生にとって学ぶ意欲の向上と生活の中に学んだ知識を生かすことができる。また、小学校や他学年で学んだ内容とのつながりが明記されており、系統立てた学習ができる。

単元末には「みんなで探Qクラブ」が紹介されており、身につけた知識・技能と理科の見方・考え方を生かした探究活動が行える。これにより、学んだことを深めていくことが可能である。

(形式)

<資料>

写真も大きく鮮やかであるため、理解しやすいだけでなく生徒の興味をひくものとなっている。兵庫県や関西圏のものが多いことも、学習内容に親しみを持たせる手助けとなる。

<表記・表現>

レイアウトや単元の流れが冊子全体で統一されており、見やすくわかりやすい構成となっている。また、文字の大きさやフォントが統一されている点も、わかりやすい。

(総括)

以上のことにより、理科で身につけるべき学力の3要素が学べ、見やすさや自主学習への配慮、身近に感じられる資料の採用等の工夫がなされている。よって、北播磨地区の生徒が主体的に学ぶことができ、生徒の実態に適しているものと考えられる。

採 択 理 由 書

| | |
|-----|----------|
| 種目名 | 音 楽 (一般) |
|-----|----------|

| 発行者 番 号 | 発行者 略 称 | 教 科 書 の 記号・番号 | 書 名 |
|------------|------------|----------------------------|--|
| 27 | 教 芸 | 音楽 702 音楽 803 音楽 804 | 中学生の音楽 1 中学生の音楽 2・3 上 中学生の音楽 2・3 下 |

(推薦理由)

(内容)

＜知識及び技能が習得できるための工夫＞

親しみやすいメロディーで、比較的簡単にハーモニーを感じて歌うことができる。

＜思考力、判断力、表現力を育成するための工夫＞

指導するポイントに色付けしてある等、視覚的効果があることで、分かりやすい。

＜学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫＞

巻頭ページのメッセージを読むことで、音楽の授業に取り組む気持ちを高めることができる。また、段階的に選択肢を増やし、それを選びながら、楽しんで創作活動に取り組める。

＜組織・配列・分量＞

同声2部合唱、混声2部、混声3部と、合唱のレベルアップを図ったページ設定となっている。また、情報量が精査しており、授業時間数に見合った内容を掲載している。

(形式)

＜資料＞

QRコードを読み取った際、たくさんの項目から聞きたい楽曲を選択する能力がいるため、生徒にとって使いにくい。

＜表記・表現＞

ページ一面に写真が掲載しており、情景を想像させやすく、音楽を学習する気持ちを高めやすい。

(総括)

どの分野においても内容が精査されており、紙面も見やすく、学習効果が期待される。よって、北播磨地区の生徒の実態に適しているものであると考える。

採 択 理 由 書

| | |
|-----|------------|
| 種目名 | 音 楽 (器楽合奏) |
|-----|------------|

| 発行者 番 号 | 発行者 略 称 | 教 科 書 の 記号・番号 | 書 名 |
|------------|------------|------------------|--------|
| 27 | 教 芸 | 器楽 752 | 中学生の器楽 |

(推薦理由)

(内容)

＜知識及び技能が習得できるための工夫＞

Q & Aが書いてあり、奏法について端的に分かりやすく説明されている。より美しく演奏する方法を習得しやすい。

＜思考力、判断力、表現力を育成するための工夫＞

一つの楽曲をアルトリコーダーやソプラノリコーダーで演奏できる楽譜が数多く掲載しており、学校の実情に合わせて使用できる。

＜学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫＞

生徒にとって親しみやすい楽曲が多く、音楽活動への意欲を高めやすい。

＜組織・配列・分量＞

楽曲数は少ないが、魅力的な楽曲を精査して掲載してある。

(形式)

＜資料＞

巻末にまとめて掲載してあり、見やすい。

＜表記・表現＞

写真が少なく、実際の奏法が分かりにくい。

(総括)

どの分野においても内容が精査されており、紙面も見やすく、学習効果が期待される。よって、北播磨地区の生徒の実態に適しているものであると考える。

採 択 理 由 書

| | |
|-----|-----|
| 種目名 | 美 術 |
|-----|-----|

| 発行者 番 号 | 発行者 略 称 | 教科書の 記号・番号 | 書 名 |
|------------|------------|----------------------------|---|
| 116 | 日 文 | 美術 703 美術 803 美術 804 | 美術 1 美術との出会い 美術 2・3 上 学びの実感と広がり 美術 2・3 下 学びの探求と未来 |

(推薦理由)

(内容)

<知識及び技能が習得できるための工夫>

卷末資料が充実している。

<思考力・判断力・表現力を育成するための工夫>

生徒作品のアイディアなどの制作プロセスが掲載されており参考にしやすい。

<学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫>

教科書の構成が発達段階に応じて系統だっており、最終的に美術が人生や社会に資する教科であるというメッセージが強く伝わってくる。さらに、随所に有名人へのインタビューや作者の言葉が掲載されており、キャリア教育とつなげやすい。どのページも印象が強く生徒の心に強く伝わることが期待できる構成になっており、生徒作品も大きく載っていて充実している。生徒自身が制作する写真があり、協働する姿、表現する楽しさが感じられる。また、道徳との関連が分かりやすく示しており、生活や社会との関わりについての視点を意識できる工夫がある。

<組織・配列・分量>

掲載作品の偏りがなくバランスが良い。

(形式)

<資料>

QRコンテンツが充実しており授業の参考にしやすい。また、原寸大の図版が多く、作品の魅力が伝わりやすい。さらに鑑賞作品が大きく、印刷の質も良いためインパクトが強い。

<表記・表現>

鑑賞や表現の表記、項目の色分け、字体の読みやすさ、造形の視点、学びの目標のマークなどが見やすく、ユニバーサルデザインが意識されている。また、題材名の表現が印象的で興味関心を引く。

(総括)

美術との出会いから始まり3年間で美術が将来、生活や社会とつながるキャリア教育の視点が豊かに示されている。特定分野・領域への偏りがなく、全体の調和とバランスを考え、小中高の学びの連続性を重視した編集がなされている。身近な対象を扱う教材や、発想・構想の手立てが掲載されていて、生徒が自ら学びやすい。作品を体感できる原寸大図版や高精細印刷の図版が多く、紙面構成もインパクトがあり生徒の意欲を高める。多方面で活躍する方々から中学生に向けたメッセージや、生き方について考えさせられる資料が掲載されており、人生を豊かにする創造力を培う構成になっている。よって、北播磨地区の生徒の実態に適しているものであると考える。

採 択 理 由 書

| | |
|-----|------|
| 種目名 | 保健体育 |
|-----|------|

| 発行者 番 号 | 発行者 略 称 | 教科書の 記号・番号 | 書 名 |
|------------|------------|---------------|---------|
| 2 | 東 書 | 保体 701 | 新しい保健体育 |

(推薦理由)

(内容)

<知識及び技能が習得できるための工夫>

各単元において本文の記述が、明確で簡潔な記述になっており読みやすいものとなっている。見開き2ページ1単位時間の学習が明確で、レイアウトに沿って分かりやすく授業を進めることができる。

<思考力・判断力・表現力等を育成するための工夫>

導入の「見つける」では、課題の発見に向けて思考、判断、表現する活動が盛り込まれたものが多く、主体的・対話的深い学びにつながる。

<学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫>

「活用する」「広げる」では、自他の生活に当てはめて考えるなど、実践力の基礎を育てる活動にも活用できる。現代の中学生の健康を脅かす問題にも多面的に取り上げ、学習できるよう工夫されている。インターネットを使った学習「Dマーク」は、迫力のある動画やシミュレーションで興味関心を引くことができる。授業内の活用だけにとどまらず、家庭でも振り返り活動などで学習を深めることが出来ると期待する。

(形式)

<資料>

本文・グラフ・図表などはシンプルに構成されているが、分かりやすい文章と、授業進度を妨げることのない分量で適切であると判断する。また、本時の学習課題・キーワード・導入問題が、冒頭に記載しており、興味を惹かせられる工夫がされている。

<表記・表現>

見開き2ページで構成されており、統一感のある紙面構成である。そのため、学習が分かりやすく進めるように工夫してある。

章ごとにあるまとめ問題では、用語理解・基礎問題に加え、活用問題と、実生活に生かすための記述が用意されている。知識だけの学習にとどまることなく、生活に生かす技能的実践力となることが期待される。

(総括)

新学習指導要領に示す事項を適切に取り上げており、学習内容の系統性にも対応をしている。知識及び技能を実践的に習得・活用する学習活動が取り入れられていることに加え、主体的・協働的に活動する態度が育成される活動が生まれるよう配慮されている。生涯にわたって、運動や健康についての知識を深め、実践力を養うのに適した教科書と思われる。よって、北播磨地区の生徒の実態に適しているものであると考える。

採 択 理 由 書

| | |
|-----|-------------|
| 種目名 | 技術・家庭(技術分野) |
|-----|-------------|

| 発行者番号 | 発行者略称 | 教科書の記号・番号 | 書名 |
|-------|-------|-----------|-----------------------------|
| 9 | 開隆堂 | 技術 704 | 技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて |

(推薦理由)

(内容)

<知識及び技能が習得できるための工夫>

関連ページが記載されており、他教科と関連付けて学習することができる。また、題材ごとにQRコードが記載されており、画像・動画を視聴することで理解を深めることができるよう工夫されている。

<思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫>

各領域で問題解決の手順が示されており、流れに沿って授業を進めると思考力、判断力、表現力を育成するための工夫がなされている。しかし、エネルギー変換の領域ではそれに関するページ数が少ない。

<学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫>

トレードオフマークが記載されている部分で考えを深め、最適化を検討するよう工夫されている。また、各領域のまとめに学びを深めさせる課題が設定されている。倫理観や誠実さについての記載もあり人間性を涵養するための工夫がなされている。

<組織・配列・分量>

各領域とも分量は適当であり、配列に関しても順序良く構成されている。

<ガイダンス>

学習内容や学習の流れ、技術の役割、技術の見方・考え方等についてイラストなどを用いてわかりやすくまとめられており、3年間を見通した学習内容を説明することができるよう工夫されている。

(形式)

<資料>

各ページに関連する道具・物の写真と名前が記載されており、また、「豆知識」という補助説明もある。

<表記・表現>

単元ごとに目標が明記されている。また振り返りも細かくチェックできるよう工夫されている。ページレイアウトに関しては文字と図やイラストのバランスがよく、見やすい。

(総括)

上記のとおり、本教科書は内容を捉えやすく、指導もしやすいと思われる。よって北播磨地区の生徒の実態に適していると考える。

採 択 理 由 書

| | |
|-----|-------------|
| 種目名 | 技術・家庭（家庭分野） |
|-----|-------------|

| 発行者 番 号 | 発行者 略 称 | 教科書の 記号・番号 | 書 名 |
|------------|------------|---------------|-----------------------------|
| 2 | 東 書 | 家庭 701 | 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して |

(推薦理由)

(内容)

<知識及び技能が習得できるための工夫>

題材ごとに目標とキーワードが示され、学習後に自己評価ができるようになっている。衣生活、食生活について、「いつも確かめよう」で技術の基礎基本がまとめられている。まつり縫いの写真やスナップ付けの失敗例が分かりやすい。編末にある「学習のまとめ」に示されている大切な用語で振り返りがしやすい。「言葉のページ」でよく使われる用語がまとめてあり知識の定着に役立つ。QRコードで調理や製作方法の動画を見ることでイメージしやすい。

<思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫>

「せいかつメモ」や「リンク」を活用し、思考を深めることができる。アクティブラーニングの課題が設定されていて言語活動の充実が図られている。

<学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫>

ガイダンスが充実しており、編ごとに学習の流れが書かれてあり見通しを持ちやすい。また、導入の投げかけ方が良い。持続可能な社会、SDGsについて解説されている。Dマークコンテンツ一覧があり、ネットを使った学習がしやすい。

<組織・配列・分量>

小学校の学習が記載されている。防災、減災について取り扱いが充実している（避難所や仮設住宅等）。また、関連教科が示されており、学習内容を深めやすい。

(形式)

<資料>

播州織り等、身近で視覚的に分かりやすい資料や写真が充実している。簡単で組み合わせやすい料理例が多い。見開きで全体が見えるように工夫されている。

<表記・表現>

作業の流れ、文章が横流しで統一されてある。

(総括)

兵庫県に関する内容が多く生徒にとって身近に感じられるのではないかと考えられる。また、実践的体験的な具体例が多く課題学習に取り組ませやすい内容となっている。小中連携を踏まえて今後の生活への見通しや社会とのつながりを意識した学習ができる。知識や技術の基礎基本の定着が図れる工夫がされている。

各領域、指導と評価が一体となっており、扱いやすい教科用図書となっていると思われる。よって、北播磨地区の生徒の実態に適しているものであると考える。

採 択 理 由 書

| | |
|-----|-----|
| 種目名 | 英 語 |
|-----|-----|

| 発行者 番 号 | 発行者 略 称 | 教 科 書 の 記号・番号 | 書 名 |
|------------|------------|------------------|----------------------------|
| 15 | 三省堂 | 英語 703 | NEW CROWN English Series 1 |
| | | 英語 803 | NEW CROWN English Series 2 |
| | | 英語 903 | NEW CROWN English Series 3 |

(推薦理由)

(内容)

＜知識及び技能が習得できるための工夫＞

朗読やスピーチの題材で、スラッシュリーディングや発音やリズムの解説がある。また、パターンプラクティスなどの文法学習をしながら同時に語句を増やしていく工夫がある。

＜思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫＞

「project」の活動が良く仕組まれているので、指導者も活用しやすく、学習者も見通しが持てるので理解しやすい。5領域の「やりとり」の活動に工夫があり、指導者にとっても学習者にとっても、目標に向かう手順や手立てが明確である。

＜学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫＞

外国に行ったかのような疑似体験ができるような場面設定が多くあり、多様な文化への興味付けができるやすい活動が設定されている。

＜組織・配列・分量＞

バランスよく文法事項が配列されている。また、それぞれの活動手順が明確で、活動内容を見通すことができる。また、入試に向けて、長文読解力を高めるために、必要な文章量になっている。

＜自主学習への手立てや工夫＞

自主学習に役立つQRコードがページごとに設定されており、見やすいレイアウトになっている。辞書の活用や英単語の覚え方などの自主学習をサポートできるページが設定されていることや、各言語活動に適した語句が適切に配置されているので、自主的な学習に十分な支援がなされている。

(形式)

＜資料＞

「いろいろな単語」では、カテゴリーごとに英単語が配置されていて、効果的な自己表現活動が行える構成になっている。「ワードバンク」では、関連した英単語を活動ごとに確認できるレイアウトになっている。即興のやりとりを行うための「ロールプレイシート」があるので授業で活用しやすい。英語の歌も多くあり、英語に親しむ工夫がある。

＜表記・表現＞

小中の移行期では、親しみやすいイラスト中心のページになっており、苦手意識を持たないような工夫がなされている。そうすることで、段階的に英文に慣れていくような形式になっている。

(総括)

4技能5領域の力をバランスよく伸長させるために、基礎的・基本的な知識を習得させ、発展的な言語活動を行えるような構成になっている。また、生徒の自律的な学習を支援する資料や工夫が見られ、生徒が探求心を養いながら自主学習する上で活用しやすい。長文読解力を高めるにも十分な文章量の本文が設定されている。幅広いジャンルの題材を取り扱っており、題材に偏りがない。普遍的な資料を活用することで、英語学習を通して国際社会における人権意識の高揚も期待できる。以上の理由から、北播磨地区の生徒につけさせたい力をつけるために、本書が最も適していると考えられる。

採 択 理 由 書

| | |
|-----|----|
| 種目名 | 道徳 |
|-----|----|

| 発行者番号 | 発行者略称 | 教科書の記号・番号 | 書名 |
|-------|-------|--|---|
| 232 | 廣あかつき | 道徳 707 道徳 708 道徳 807 道徳 808 道徳 907 道徳 908 | 中学生の道徳 自分を見つめる 1 中学生の道徳ノート 自分を見つめる 1 中学生の道徳 自分を考える 2 中学生の道徳ノート 自分を考える 2 中学生の道徳 自分をのばす 3 中学生の道徳ノート 自分をのばす 3 |

(推薦理由)

(内容)

＜道徳科の目標に関わる工夫＞

国、時代、世代、文化等、様々な観点で書かれた資料が豊富にあり、道徳的価値に多様な視点から迫ることができる。

＜発達の段階に即しつつ、深く考えさせ、ねらいを達成する工夫＞

生徒の生活に即した資料がやや少なく、問題解決的な学習を展開しにくいものもある。

＜「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成する工夫＞

読み応えのある教材が多く、対話によって考えを深める授業展開に適している。

(形式)

＜資料＞

「語りかける目」、「運命の木」等、兵庫県に関する魅力的な資料が掲載されている。また、イラスト・写真の量が適切である。道徳ノートについても自由度が高く、活用しやすい。

＜表記・表現＞

字が大きくて読みやすい。

(総括)

本教科用図書は、国、時代、世代、文化等、様々な観点から書かれた資料が豊富にあり、道徳的諸価値について、多様な視点から、多面的・多角的に考えながら、道徳性を育むことができるよう構成されている。また、登場人物が直面した出来事を通して変容したり、読み手が引き込まれたりするような資料が数多くあり、生徒の心の葛藤を促したり、新たな感動と出会ったりできるような工夫も見られ、内面的資質の向上を効果的に図ることができる。さらに、「語りかける目」、「運命の木 一姫路城の大柱一」等、兵庫県に関する魅力的な資料も複数収録されており、北播磨地区の生徒が興味をもって学習できるという点においても、非常に望ましい。

形式面では、字が大きく、特別な支援・配慮の必要な生徒にとっても読みやすいものとなっている。また、イラスト・写真等の量が適切であり、かつ、資料の内容を的確に補足しており、生徒の興味・関心をひきつつ、内容理解を促す工夫がされている。

付属の「道徳ノート」については、使用の自由度が高い、道徳的諸価値を深める資料が掲載されている等の長所が指摘できる。

よって、北播磨地区の生徒の実態に適しているものであると考える。